



# 阿武隈川は洋々と

宮城県伊具高等学校  
〒981-2153 伊具郡丸森町雁歌51  
電話 0224-72-2020 FAX 0224-72-1322  
ホームページアドレス <http://igu.myswan.ed.jp/>

## 住みたい町を創るワークショップ in 伊具高校

『生徒と議員との懇談会 2019』

7月17日（水）、本校会議室において「住みたい町を創るワークショップ」を実施しました。この行事は丸森町議会議員の皆さんと2年次生徒がワークショップを行い、高校生の意見やアイデアを町の行政に活かしていければとの趣旨で始まり3年目になりました。

今年は14名の議員さんと28名の生徒が参加して7グループに分かれて行いました。「自分が住みたいまちは、どんなまち」をメインテーマに、サブテーマ①「あなたが町長だったら、どんな町にしたいですか?」、②「将来、地元に住むには何が必要だと思いますか?」、③「地域のためにあなたができることは何ですか?」について、付箋紙にどんどん意見を書き出して議員の皆さんとともに話し合いを進めることができました。

生徒からの意見を一部紹介します。「丸森の良いところ（木材等）を生かして、若い人たち向けの施設（コンビニ、公園等）をつくる」「ネット環境の良い町にする」「若い人から高齢者まで仲良く交流できる町にする」「花壇を整備して花をたくさん植えて華やかな町にする」「交通を便利にして交流を盛んにする」「学力日本一の町を目指す」「温泉のある町にする」「皆仲良しの町、楽しい町にする」等々盛りだくさんの意見がでました。さらにグループ毎の発表も素晴らしいものでした。充実したワークショップでした。



## 町づくりゼミ開講式

7月19日（金）、役場で、丸森町・YOMOYAMA COMPANY・伊具高校による「町づくりゼミ」の開講式が保科町長の御臨席のもと開催されました。3年次生の就職ガイダンスと重なり出席者が少ないなかでしたが、一人一人に町長からゼミ生の名札を手交していただきました。その後一人一人の自己紹介を行いました。校長からは、今年度から学習指導要領の先行実施の「総合的な探究の時間」で示されている目標に合致することであると答えは誰も教えてくれないし、自分で答えを見

つけ出せるようにと激励がありました。八巻眞由ゼミ長（YOMOYAMA COMPANY 代表）からは一人一人が楽しく取り組んでいくことが地域を明るくすることにつながると激励をいただきました。

小さな一歩でも前に進むことが大切だと思います。伊具高校の生徒の無限の力に期待したいと思います。



# 国際交流企画 ～ MIT・東北大学・伊具高校交流会 ～

7月7日(日)午前、本校を会場にして、MIT(マサチューセッツ工科大学)・東北大学サイエンスエンジェル・伊具高生との交流会を実施しました。NPO法人じゅーびたつの安島さんの提案で実現しました。MIT-Japan ProgramでMITと日本の研究・産業を繋ぐために、1983年から毎年実施しているものです。内容はMIT学生が日本の企業・研究機関・大学で長期インターンを行うために毎年30名から40名の学生が来日しており、この期間中の余暇時間を使い地域活動を実施するプログラムになっており、一部学生を東北大学で数年前から受け入れているそうです。今回安島さんがコーディネートすることになり丸森町の家庭にホームステイをして、小学生への科学体験プログラム、本校高校生と交流する活動になったものです。



当日は学校紹介から各系列の施設見学と学習内容の紹介を生徒自ら行いました。機械系列では旋盤やCADの説明に機械工学を選択しているMITの学生が高校生で取り組んでいることに感動し、「凄い」の連発でした。福祉系列では、ベットに休んでいる人がいてもシーツ交換できることに全員が驚きを表していました。アメリカではあり得ないとのことでした。農学系列では雨の中農場での説明になりましたが、キュウリを収穫する体験がありました。情報系列では、ポスターをもとに齋理幻夜について説明しました。最後に第2体育館で、電気機械部のエコカーの試乗があり、MITと東北大学の学生がそれぞれ乗車しました。

## 福祉系列 ～丸森町たんぽぽこども園にて保育実習～

7月3日(水)の1・2校時に丸森町たんぽぽこども園にて実習を行いました。プールに入る子ども達もいましたが、小さな子ども達が笑顔で高校生と一緒に遊んでいました。校内で学ぶこと以上に現場で実際に保育について学ぶことは非常に教育効果の高いものがあると感じました。園長先生は高校生が来てもらうと子ども達は非常に喜ぶとおっしゃっていました。本校の授業に協力をいただき、生徒を育てていただいていることに感謝する次第です。



## 機械系列 ～夏季資格取得講習に積極的参加～

7月23日(火)と24日(水)の2日間、本校会場にフォークリフト(1t未満)運転特別教育と25日(木)と26日(金)の2日間で小型車両建設機械(整地・運搬・積込用及び掘削用)運転特別教育を開催しました。日頃の学習では学ぶことができない内容でした。機械の専門性を高め、資格取得によって進路決定にも繋げる目的で多くの生徒が受講しました。1日目には講義、2日目には実技とハードな内容でしたが、真剣に学習し資格取得を目指していました。

